

第6回 青森医用画像研究会

～ 線量管理・記録の義務化に向けて ～

来年4月から医療法改正により医療被ばく線量の管理・記録が義務化されます。

とは言え、実際どのように管理・記録をしていけば良いか悩んでいる施設がまだ多いようにみられます。

今回の研究会が線量管理システム導入を予定されている施設にとって参考になれば幸いに思います。

前回と同じくフリーディスカッションを設けます。線量管理に限らず、お悩みの検討事項を事前に募集します。

また、研究会の後に情報交換会を開きます。医用情報を着に楽しみましょう。多くの参加をお待ちしております。

下記のアドレスから事前受付、ディスカッション検討項目、情報交換会の出欠をお願いいたします。

情報交換会出欠の期限は8月17日(土)とさせていただきます。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeYJeZhrfVLf6mSKdEelwDrRWYOjcuHfv5bM9thquMN8ekw3A/viewform>

日時 : 令和元年 8月24日(土)、14:00開始 (受付13:30 ~)

場所 : 青森新都市病院 3階講堂

参加費 : 1,000円

14:00 ~ 14:10 開会挨拶	青森県診療放射線技師会 会長	船水憲一
14:10 ~ 15:10 メーカー発表 「RDSR の基礎と製品紹介」	座長 青森県立中央病院 1、キヤノンメディカルシステムズ株式会社 2、株式会社A-Line	佐藤兼也
15:20 ~ 16:20 施設発表 「システム導入後だからこそわかる落とし穴」	座長 青森整形外科クリニック 1、青森県立中央病院 山本隆史、前田紀子 2、弘前大学医学部附属病院	岩瀧昌善 大湯和彦
16:30 ~ 17:20 特別講演 「線量管理・記録を行う為に知っておきたいこと」	座長 青森市民病院 公益財団法人 星総合病院	川村匡敦 続橋順市
17:20 ~ 17:40 フリーディスカッション	進行 青森市民病院	川村匡敦
19:00 ~	情報交換会 場所未定 会費 4,000円(仮)	

共催 公益社団法人 青森県診療放射線技師会

本研究会は下記の単位認定研究会を予定としております。

※ 医療情報技師 : 1ポイント(19-062)

※ 医用画像情報専門技師 : 2ポイント(K19-032)

※ 医療画像情報精度管理士 : イベント番号 : 3119、付与カウント数 : 3.5

※ 公益社団法人 日本診療放射線技師会 学術研修 3ポイント

※ 一般社団法人医療情報安全管理監査人協会(iMISCA) : 2ポイント